

熊谷市ホームページリニューアル及び保守サポート業務委託  
公募型プロポーザル競争評価基準書

令和7年8月

## 1 一次審査

### (1) 審査方法

参加申込提出書類及び一次審査提出書類について、広報広聴課において書類審査を行い、二次審査対象者を選出する。

なお、CMS等機能要件一覧における必須項目を一つでも満たしていない（対応欄に×と記載した項目が一つでもある）者は選出しない。

### (2) 評価方法

以下の一次審査配点表に基づいて評価を行い、二次審査の対象とする上位3者を選出する。

一次審査配点表

評価項目	評価基準	配点
企画提案評価	企画提案書の内容について総合的に評価を行う。	300
機能評価	CMS等機能要件チェックシートに基づく対応の回答から評価を行う。	200
合計		500

企画提案評価

番号	項目	評価	配点
1	実績	本市と同等の人口規模以上の地方公共団体での実績が豊富にあるか	10
2	取組方針	本業務に対する基本的な考え方	10
3	課題と改善	本市の課題等に対する改善手法が具体的に提示されているか	50
4	アクセシビリティ	アクセシビリティの確保・維持できる提案があるか	30
5	ユーザビリティ	・利用者が目的の情報まで快適にたどり着けるような構成になっているか ・モバイルファーストを考慮しているか	40
6	デザイン	本市の魅力を伝えるデザインとなっているか	30
7	CMS	専門知識がない職員でも効率的かつ直感的に作業が行えるか	30
8	データ移行	本市職員の作業負担が少ない移行方法を提案しているか	20

9	保守・運用体制	・システム障害や災害発生時の対応方法等が明確になっているか ・運用時におけるサポート体制を備えているか	40
10	独自提案	仕様書外で本市に有益な提案ができているか	40
合計			300

### 機能（CMS等機能要件チェックシート）評価

評価	重要度				配点
	必須（4点満点）		推奨（8点満点）		
◎（標準機能として現時点で対応可能）	4	147項目	8	80項目	200点満点（＝ 得点÷ (1,228/200)）
○（標準機能として対応可能予定）	3		6		
△（オプションやカスタマイズで対応する）	2		4		
□（代替案で対応可能）	1		2		
×（対応できない）	0		0		

※1：小数点第二位以下の値は切り上げることとする。

#### (3) 最低基準点の設定

一次審査の最低基準点については、合計評価点が6割（300点）以上とする。

## 2 二次審査

### (1) 審査方法

提出された企画提案書に基づいて、提案業者がプレゼンテーションを実施し、熊谷市ホームページリニューアル及び保守サポート業務委託プロポーザル審査委員会が審査する。

また、提出された見積書に基づき、価格点を算出する。

### (2) 評価方法

以下の二次審査配点表に基づいて評価を行い、それぞれの評価点を合計し、最も高い評価点の事業者を優先交渉権者として選定する。

なお、プレゼンテーション評価点は、各委員の評価点を算出し、その平均

を各事業者の評価点とする。

ただし、最高点を得た者が2者以上ある場合は、提案価格が最も低い者を優先交渉権者とする。また提案価格が同額の場合は、くじ引きとする。

#### 二次審査配点表

項目	配点
プレゼンテーション評価点	600
価格点 (価格評価算出方法に基づき算出)	50
CMS等機能要件チェックシート評価点 (一次審査時に算出)	200
合計	850

#### プレゼンテーション配点表

番号	項目	評価	配点
1	実績	本市と同等の人口規模以上の地方公共団体での実績が豊富にあるか	20
2	取組方針	本業務に対する基本的な考え方	20
3	課題と改善	本市の課題等に対する改善手法が具体的に提示されているか	100
4	アクセシビリティ	アクセシビリティの確保・維持できる提案があるか	60
5	ユーザビリティ	・利用者が目的の情報まで快適にたどり着けるような構成になっているか ・モバイルファーストを考慮しているか	80
6	デザイン	本市の魅力を伝えるデザインとなっているか	60
7	CMS	専門知識がない職員でも効率的かつ直感的に作業が行えるか	60
8	データ移行	本市職員の作業負担が少ない移行方法を提案しているか	40
9	保守・運用体制	・システム障害や災害発生時の対応方法等が明確になっているか ・運用時におけるサポート体制を備えているか	80

10	独自提案	仕様書外で本市に有益な提案ができてい るか	80
合計			600

### 価格評価算出方法

$$\text{価格点} = 50 \text{点 (満点)} \times 56,100 \text{千円 (※1)} / \text{提案者の見積価格}$$

※1：業務全体の見積上限額である66,000千円を100分の85を掛けた金額。

※2：小数点第二位以下の値は切り上げることとする。

※3：価格点が50点を超える場合は、一律で50点（満点）とする。

### (3) 最低基準点の設定

最低基準点については、合計評価点が6割(510点)以上とする。ただし、1者のみの審査の場合は、配点表の合計から提案価格点を除いた点数の6割とする。

### 【参考】

#### <一次審査>

評価基準	満点
企画提案書	300点
CMS等機能要件チェックシート	200点
合計	500点

#### <二次審査>

評価基準	満点
プレゼンテーション評価	600点
価格	50点
CMS等機能要件チェックシート (一次審査時に算出)	200点
合計	850点

